

東日本大震災・原子力災害アーカイブ拠点施設  
基本構想検討会議資料(第2回)

20160728  
福島県企画調整部文化スポーツ局  
生涯学習課

福島を知る・正しく伝える

ポジティブな福島を感じる

震災前の日常

震災後の日常の変化

美しい・楽しいふるさと  
伝統や人とのつながり  
**ふるさとの日常**

電源立地の生活  
雇用の拡大  
**原発の立地**

福島しか経験していない複合災害

**震災の記録・記憶**

失われた日常を取り戻す

**復旧・復興の姿**

ふるさとの復興・新しい福島のすがた

新たな人々との交流

**未来/再生ふくしま**

県民へ

- 郷土愛をより深める
- ふるさとの誇りを再認識する
- 思い出をきちんと保存し、心のよりどころとして、いつでも帰れる場所

- 地震・津波・原子力災害の直後の正しい記録の継承
- あの時感じたこと、怒りや怖さの記憶
- 被災、避難状況の現実を記録

- 日常の変化を乗り越えたちからを忘れない
- 様々な人との助け合いやつながりのもつ意味を考える

- ふるさとの歴史や生活文化復活の喜び
- 新しい伝統芸能継承のかたちへの期待感
- 全く新しい福島の未来への期待感

来場者へ

- 福島の「魅力」を知る
- 人の営み、そこにあった日常を知る

- 本災害の事実を知る
- 正しい記録を後世へつなげる

- 「現在進行形」の復興の姿を訴求
- 「一人ひとり」の復興の意味を考える

- よみがえる魅力的な福島を知る
- 新しい街づくりへの興味喚起

メッセージ

ここには、こんなにすばらしい魅力、そしてどこにでもある日常があったということ

日常生活が一瞬にして奪われるという現実

復興は終わったものではなく、現在進行形ですすんでいる

地域再生モデルとしての「チャレンジ」

ふるさとの日常

原発の立地

【テーマ例】

ふるさとの日常

今、失われてしまった日常

- 山菜を食べる
- 漁をする、釣った魚を食べる
- 近所におすそ分けする
- 外で遊ぶ
- 地元のお祭りやイベントに行く

普通の暮らし、自然との共存、地域コミュニティ

農産物の歴史  
 漁業の歴史  
 伝統食(凍み餅・どぶろく)  
 民俗芸能(相馬野馬追・浪江町裸まつり・じゃんがら踊り)  
 メッセージボード

原発の立地

- 人口増加
- 雇用の拡大
- 地域の発展
- 文化、教育水準の向上

原発との共存共栄

双葉地方の歴史  
 かつて描いた地域の未来像  
 原発推進のPR看板

震災の記録・記憶

復旧・復興の姿

未来/再生ふくしま

【テーマ例】 【主な時系列(出来事)と展示物例】



【テーマ案】

震災・防災学習

- 震災の教訓を生かした学習プログラム  
 企業、学生、一般等来館者特性にあわせたプログラムの提供

先端技術

- 廃炉の進捗状況 ● イノベーションコースト構想  
 ロボットなどの最新技術体験/

新しいまちづくり

- 地方創生への参加促進 ● 新しい民俗芸能の継承 ● 離れた人との交流

12市町村将来像/民俗芸能体験/浜通りのインフラ

ふくしまブランド

- 農産物の今 ● 新しい価値創造

新製品開発/米・果実など、特産品の紹介や販売

ホープツーリズム

- 県内周遊のしくみづくり

震災遺構(施設外)の見学/周辺施設との連携/福島魅力めぐり

その他

- 再生可能エネルギー
- 航空宇宙産業、研究・産業創出拠点の移設
- 帰還、移住した方の復興に向けた取組みの紹介と参加機会の創出

その他のテーマ案

- 地震被害、津波被害(被災前・被災直後・数年後の同位置写真)
- 原子力発電所の爆発(「原発事故」のクローズアップ)
- 12市町村のそれぞれの動き
- 健康管理(避難所・心のケア・放射線への影響・WBC・個人線量計)